

どうぶつレスキューボックス

強度テストレポート

○ 目的

どうぶつレスキューボックスは、アミノクロウサギなど交通事故（ロードキル）で轢かれた動物を発見し、その保護が必要である場合に使用する専用ボックスです。車に常時搭載しておくことで、いざという際に治療に繋げることができます。

このレポートでは、レスキューボックスの強度について検証を行います。

○ ボックスの概要

- ・ガムテープ無しで、ワンタッチで組み立てることができます。
- ・アミノクロウサギでも入る寸法があります。
- ・普段は、平たく畳んだ状態で車に収納することができます。



完成寸法

縦 300mm × 横 400mm × 高さ 300mm



畳んだ寸法

縦 700mm × 横 420mm × 厚み 7mm

○ 強度テスト

1. 方法

ボックス内部に重量を変えた米袋を入れ、ボックスの底のたわみの状態を記録します。

テスト重量

- ① 500g ② 1kg ③ 1.5kg ④ 3kg

(アミノクロウサギの体重が、およそ 1.3kg ~ 2.7kg です)

試験日：2022年2月1日

試験場所：富士ソフト企画株式会社

2. 検証結果

ボックス内部



① 500g



② 1kg



③ 1.5kg



④ 3kg

ボックス底面



① 500g



② 1kg



③ 1.5kg



④ 3kg

- ① 500g……… 全く底のたるみ無し。
- ② 1kg……… ごく僅かなたるみは見受けられるが、持ち運びに支障はない。
- ③ 1.5kg……… ごく僅かなたるみは見受けられるが、持ち運びに支障はない。
- ④ 3kg……… 1kg,1.5kgと比較すると多少たるみが見受けられ重みを感じるが、持ち運びに支障はない。

いずれの重量でも底の強度は問題ないことが確認できました。

以上